

# News Release

平成 26 年 10 月 7 日  
株式会社日本政策投資銀行  
代表取締役社長 橋本 徹

## 第 1 回 DBJ グリーンボンドの発行について

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：橋本徹、以下「DBJ」という。）は、2014 年 10 月 7 日に、第 1 回 DBJ グリーンボンド（第 53 回 MTN）を発行しました。本起債においては、DBJ が 2011 年から運用している不動産のサステナビリティに関する評価制度である [DBJ Green Building 認証制度](#) により認証が付与された物件向け融資を資金用途とします。DBJ グリーンボンドの詳細については、[こちら](#)をご覧ください。

本起債は、本邦発行体として初のユーロ市場におけるグリーンボンドとなりました。引受主幹事は、Merrill Lynch International、Morgan Stanley & Co. International plc、Citigroup Global Markets Limited、および Daiwa Capital Markets Europe Limited です。

DBJ は、投資家様に対して、環境・社会的意義の高いプロジェクトに対して投資を行う機会を提供することを企図し本起債を行いました。マーケティングにおいては、社会的責任投資に関心の高い多様な投資家から旺盛な需要を集め、オーダーブックは短時間で 750 百万ユーロ以上に到達しました。

本起債では、Fjärde AP Fonden、IKEA group、Municipality Finance Plc、Nordea Funds、Omega Global Investors、Pictet Asset Management、The World Bank を含めた 26 の投資家へ販売しました。特に、社会的責任投資に関心の高い投資家より非常に強い需要を確認し、発行額全体の 70%超が社会的責任投資家に購入されました。投資家属性別販売構成は、中央銀行・公的機関 60%、アセットマネジャー 15%、銀行 12%、保険・年金 6%、その他 7%となりました。また地域別販売構成は、欧州 40%、米国オフショア 25%、アジア 18%、中東・アフリカ 17%となりました。

DBJ は、1970 年前後の公害対策を皮切りに、これまで 40 年以上にわたり、環境対策事業に対して 3 兆円以上の投融資実績を有しています。2004 年度には、それまで培ってきた知見をもとに、「DBJ 環境格付」融資の運用を開始しました。この他、2011 年度には、「DBJ Green Building 認証」制度の運用を開始し、環境や社会に配慮した取り組みを金融面からサポートしています。本起債は、この「DBJ Green Building 認証」により「3 Stars」以上の認証がなされた物件向けの融資資金に発行代わり金を充当するものです。なお、プロジェクト選定や資金管理等の体制については、外部認証機関である DNV GL よりオピニオンを取得しています。

### - Merrill Lynch International

「今回の第 1 回 DBJ グリーンボンドは日本の発行体による初のグリーンボンドです。日本政策投資銀行は急速に拡大するグリーンボンド市場のフロンティアを開拓し、今後のグリーンボンド発行の基盤を構築したと考えています。発行額の 3 倍以上の需要が寄せられ、かつ、発行額の 7 割以上を環境投資家が購入したという事実が、本案件があらゆる面で大成功であったことの証左であると考えています。」

マーティン・ミルズ

バンクオブアメリカメリルリンチ 欧州グリーンボンド債券資本市場部責任者

# News Release

## - Morgan Stanley & Co. International plc

「日本政策投資銀行は、長らく待ち望まれていたユーロ建て市場への復帰を同行初となるグリーンボンドの起債により果たしました。SRI 投資家からの旺盛な参加により同行の投資家層拡大を達成したことは、欧州グリーンボンド市場における同行に対する優れた評価の証左です。日本政策投資銀行の優良なクレジットおよび質の高いグリーンボンド・プログラムは、投資家にとって理想的な投資機会を提供し、同行のみならず他の本邦発行体にとってもグリーンボンド市場における成功への道筋をつけた案件となりました。」

アンドリュー・サルボニー

モルガン・スタンレー 公共セクター (SSA) およびグリーンボンド・シンジケート・ヘッド

## - Citigroup Global Markets Limited

「DBJ グリーンボンドは日本政策投資銀行のみならずユーログリーンボンド市場の双方にとって大成功を収める起債となりました。DBJ グリーンボンドは、グリーン・ボンド・プリンシパルを厳密に遵守した債券であることに加え、DNV によるセカンド・オピニオンを取得することでより完璧性を追求しています。発行額 2.5 億ユーロに対して 3 倍の超過需要を取込んだことは、DBJ のクレジットとそのグリーンボンドに対する投資家の強い関心の表れと言えるでしょう。今回債がセカンダリー市場でもタイトに取引され、また他の日本国内の発行体が後に続くベンチマークになることを期待しています。」

フィリップ・ブラウン

シティ SRI および公共セクターDCM ヘッド

## - Daiwa Capital Markets Europe Limited

「DBJ は今回の起債を成功裏に終えたことで、称賛されることになるでしょう。今回債は本邦発行体による初のグリーンボンドであるうえ、革新性に富むテーマを掲げたことで、多くの積極的な SRI 投資家を取り込むことに成功しました。また、旺盛な投資家需要を背景にガイダンスのタイトサイドで条件決定しており、起債に向けた DBJ の入念な投資家との対話が実を結んでいます。非常に輝かしい成功事例であると共に、他の発行体にとっても参考となる事例だと認識しています。」

クリストファー・ブラウン

大和証券キャピタル・マーケットズヨーロッパリミテッド 投資銀行部門ヘッド

### 本起債の内容

発行体	: 株式会社日本政策投資銀行
市場	: ユーロ市場
発行額	: 250 百万ユーロ
期間	: 3 年 (2017 年 10 月 6 日償還)
表面利率	: 0.250%
発行価格	: 99.634%
上場	: ロンドン証券取引所 PSM
引受主幹事	: Merrill Lynch International Morgan Stanley & Co. International plc Citigroup Global Markets Limited Daiwa Capital Markets Europe Limited
調印日	: 2014 年 10 月 1 日
払込日	: 2014 年 10 月 7 日
債券格付	: Aa3: Moody's, A+: S&P

# News Release

**【お問い合わせ先】**

**財務部 電話番号 03-3244-1820**

本報道発表文は、当行の社債の発行に際して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。また、本報道発表文は、米国を含むあらゆる地域における同社債の募集を構成するものではありません。米国 1933 年証券法に基づいて登録を行うか又は登録の免除を受ける場合を除き、米国において同社債の募集又は販売を行うことはできません。米国において証券の公募が行われる場合には、米国 1933 年証券法に基づいて作成される目論見書が用いられます。なお、本件においては米国 1933 年証券法に基づく登録は行われません。